

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

# SAKURA

Since 2013



Vol.63  
11・12月号

10周年からその先へ ずっと続く文化芸術



## ありがとうを込めて

== INDEX ==

**Pick Up Artist**

**安藤なおこ** (歌のおねえさん)

**さくらプラザ 自主事業レポート**

さくらプラザオープンデー 2023 真夏のこども探検隊

**連載**

子ども × 文化芸術 × 私たちの暮らす街  
WA! 育つ! 育てる! / 小田直弥

10周年記念スペシャル User's Voice

人は皆 背中で語る…見返戸塚人



Web版





歌のおねえさん

安藤 なおこ

～なおちゃんと一緒！親子で過ごすクリスマスコンサート～

人気の「らららん♪ドレミ」シリーズを、ホール特別公演としてクリスマステーマに2023年12月9日(土)に開催いたします。一児の母となり、子育てに奮闘しながらアーティストとして活躍されている“なおちゃん”こと安藤なおこさんに、アーティスト活動や育児のこと、今回の公演についてお伺いしました。

歌のおねえさんを目指すようになったきっかけを教えてください。

安藤なおこ(以下、省略)一きっかけは今でもよく覚えていて、子どもの頃に両親が私に真っ赤なカセットウォークマンを買ってくれて、「おかあさんといっしょ(当時は坂田おさむおにいさんと神崎ゆう子おねえさん)」の音楽をずっと聴いていました。とにかく「おかあさんといっしょ」が大好きで、歌のおねえさんは安心する存在の1つでした。物心がついた頃から私も歌のおねえさんになるんだ!と思っていました。実は子どもの頃は「おかあさんといっしょ」に出演したことはなく、スタジオに行きたいというよりは歌のおねえさんになりたいという気持ちが強かったです。歌うことが大好きで、近所の公園のステージでよく父と母にお客さんになってもらってコンサートをしていました。

歌のおねえさんの魅力とは何でしょうか。

番組で活動していた当時は、スタジオに遊びに来てくれる子どもたちがたくさんいて、みんなと一緒に歌ったり踊ったり体操したりすると、子どもたちが凄くキラキラした目で見てくれて、そこでしか見られない表情、笑顔をたくさん見ることができました。それが1番の魅力でした。

子どもの成長は早く、番組に遊びに来てくれた時間は子どもの人生の中ではほんの一瞬の時間です。子どもが忘れてしまうことがあっても、その時頑張って育児をされていた親御さんたちは子どもが大きくなって当時の姿をすぐにリンクするくらい覚えています。私がやっていた「おとうさんといっしょ」を見ていた親御さんから「つらかった時に救われました」「双子の育児が大変だった時に、なおちゃんの歌に支えられました」というお手紙を今になってもいただくことがあり、それは母になって改めて感じた歌のおねえさんの魅力だと思っています。

ピアノや三味線、ウクレレなど様々な楽器歴がありますが、今後挑戦したいことをお聞かせください。

先日、和楽器オーケストラの皆さんとコンサートをご一緒させていただきました。その日の夜、娘に見せたいと思って何年かぶりに三味線を引っ張り出して弾いてみました。音を出してみたら、大学時代に演奏した曲の一節を意外と覚えていて、やっぱり三味線は楽しいなと思い、改めてもう一度練習し直そうと心に誓いました。また、子どもたちにピアノを教えるようになりましたので、今までやってきた曲を改めてもう1度学び直そうと思っています。また今後は、勉強の時間を作って新しい資格取得を目指そうと思っています。

以前、大人向けのライブに取り組んだことがありましたが、自分が親になってからは、子どもを誰かに預けてからでないというライブに来ていただけないことに気付き、それがなんだか来ていただく方に申し訳なくて大人向けライブを開催できていません。でもまたやって



ほしいという声もいただいていますので、もしまた開催するとしたら、「託児所あります」という形にしたいです。そうすればギリギリまで一緒にいられるし、終わったらすぐ会えるし、なにかあればすぐ迎えに行けるし、そしたら凄くいいですね。それが実現できる大人向けライブもやりたいと思います。

娘さんにもピアノを教えていますか？

娘には特に習わせたり教えたりしていませんが、家のピアノで楽しそうに音を鳴らして歌っています。タブレットに娘が好きな曲を入れたプレイリストがあり、ピアノの譜面台のところに置いてプレイリストを再生すると、曲に合わせてなりきって弾いています。たまに音がびったり合う時もあり、そうすると娘も気付いて「今合ってたね!」みたいな感じで目が合ったりして。そうやって楽しんでいるのを見ると、このままピアノを自由に弾くのを続けてくれたらずっと楽しめるのかなと思います。私が子どもの頃は、父も母も音楽をやっていたことも、怒られることもなくのびのびと音楽を続けられたので、娘にもそういう環境を与えたいと思います。ダンスやプールは集団と先生のイメージですが、ピアノは1対1でレッスンを受けるので、ピアノの技術とは別にコミュニケーション能力もつくと思っています。練習してない、どうしよう、上手く弾けるかなみたいな緊張感を持ちながら頑張ってレッスンを受ける、といった経験も大事にしたいので、もし習いたいと言ったら私じゃない誰かをお願いしようかなと思います。

これまでの活動で印象深い出来事や、やりがいを感じたことはございますか？

どの瞬間も印象深いですが、1つは番組を卒業する時の最後のコンサートです。コンサートの時間は楽しくて、涙は出ないと思っていたのに、全部が終わった途端にパーッと涙が出てきました。あの時にしか味わえなかった、私にとってとてつもなく貴重な時間だったと感じた瞬間でした。

もう1つは番組卒業後になりますが、コンサート終了後の来ていただいた皆さんとの写真撮影会で、番組の時は近い距離で皆さんと話すことができなかったのですが、ずっと見ていましたと声をかけていただいたり、番組を見ていた時のエピソードを教えていただいたり、最近の話をしていただいたりして、卒業してからは親近感が湧く時間がたくさんできるようになり、それがとても楽しいです。近い距離で「ありがとう」や「またね」が言える活動にやりがいを感じています。



2021/7/25 さくらプラザオープンデー 2021 真夏のこども探検隊 ゆりか先生となおちゃんの親子リトミック

さくらプラザでは、過去にリトミックコンサートやオープンデーに出演していただきましたね。

リトミックコンサートでは、読み聞かせだったり、読み聞かせに音楽をつけたり、絵本の単語から引っ張ってリズム遊びをしたりさせていただきましたので、親子で楽しんでいただけたのではないかと思います。また、リトミックに適したフラットな会場でマットを敷いて親子で座り、子どもが1番リラックスした状態で音楽に取り組めたのもすごく良い環境だったなと思います。さくらプラザのスタッフの皆さんが、子どもたちが楽しめるように会場の装飾を工夫してくれて、並ぶ場所のテープの色をカラフルに全部変えたり、フィルムを切ってたくさん貼ったりしていただいて、それが凄く可愛くて、私までワクワクした気持ちになりました。子どもたちを受け入れる体制が考え尽くされていて、会場に入った時にすでに子どもがリラックスしているし、スタッフの皆さんも気持ちよく子どもたちを迎えてくださったのが印象的でした。

さくらプラザ・ホールの印象をお聞かせください。

会場の大きさや駅からの距離など、子ども向けのコンサートを実施しやすく、トイレも綺麗だろうな、授乳室も揃っているだろうなという想像ができる、0歳からデビュー!という内容にぴったりのホールだと思います。このホールならこんなことができるなと想像しやすいですし、クラシックのホールでピアノや楽器の生音の響きもいいので、せっかくだからグランドピアノを使ってその音を聴いてもらいたいという気持ちになります。久しぶりにさくらプラザでコンサートをできるので、子どもが子どもらしく、声を出したい時に出して、面白い時は笑って、泣きたい時は泣いて、お喋りしたい時はお喋りしていい、アットホームなコンサートにできたらいいなと思っています。コロナ禍も明けたので、客席に降りて近い距離で顔を見に行ったり、



2021/12/25 らららん♪ドレミシリーズ Vol.15

「こんにちは」や「楽しかったですか」と聞いて、大きな声が返ってくるような楽しいコンサートにしたいです。保育士をされている方から「勉強のために観に行きました」というメッセージをもらうことがあるのですが、大人の方も気軽に遊びに来てもらえたら嬉しいです。

娘さんは“なおちゃん”のコンサートを見ていますか？

2021年のさくらプラザ公演に来ました。連れて来られる時は客席で見られています。結構楽しんでくれて、その時に言ったさびげない言葉を覚えていたり、家に帰ってから私の真似をして歌っています。衣装も「どっちがいいかな?」と聞くと、しっかり選んでアドバイスをくれたり、コンサートが終わってからあの洋服やっぱりよかったですねって言ってくれます。リトミックコンサートは本番でやる前に、娘と一緒にやってみて、子どもだったら手はこっちの方が楽のかなと内容に取り入れたり、保育園で覚えてきた手あそびも検索してみたりして、娘の力を借りながらやっていて本当に助かっています。

子育てをしていて楽しいことや勉強になることはありますか？

今4歳の娘が見えている世界を、こんな近くで一緒に感じられるのは勉強になります。例えばグー、チョキ、パーって大人は簡単ですけど、娘と一緒に「やきいもグーチャーパー」の遊びをしていて、チョキは難しいと気付きました。0～2歳くらいの手遊びで、チョキがあったら時間がかかるので、「頑張ってチョキやってみよう」というMCを入れればいいのかとか、一見音楽とは関係なさそうな気付きがMCの時に活かしています。他にも、ひらがなが読めるようになってきた4歳の娘が0～2歳向けの文字数が少なくてひらがなが大きい絵本を自分で一生懸命読むようになりました。コンサートの読み聞かせもついつい絵本の対象年齢を見てしまいがちですが、対象年齢の低い絵本をもとに遊びを増やしてもいいし、対象年齢の高い絵本には音楽を入れてわかりやすくしてもいいし、そういう気付きがたくさんあります。

お子さんと一緒に行きたくなるイベントとはどんなイベントでしょうか。

音楽や工作などをする非日常的な経験ができるイベントに行きたいと思っています。今まで、私もたくさんのキャラクターショーや子ども向けコンサートに娘と一緒にいっていますが、子どもを連れて行くこととなると、どうしても内容よりも近くて行きやすい所が優先になってしまいます。今子育てをされている方は、子育てしてきた時間の半分、もしくは全てがコロナ禍だったと思いますので、子どもを連れてイベントに行く機会が少なく、連れて行きたい時にイベントがなかったですよね。イベント以外のお出かけが増えてきたこともあり、親がノリノリでコンサートに行こう!という感じに戻るのはまだ少し時間がかかると思います。子どもの体調が読めないのに事前にお金を払ってチケットを買うのは難しいことだと思いますので、集まってくれる方には前以上に感謝の気持ちでいっぱいです。私も皆さんがお子さんと一緒に来たいと思えるコンサートを作りたいと思います。

最後に、公演に向けてメッセージをお願いいたします。

12月なので、クリスマスの歌はもちろんですが、1年の最後なので、皆さんが楽しんでいただけそうだと思うものを全部詰め込んでお届けする45分にはと思っています。0歳から参加できるコンサートですので、ぜひご家族の皆さんで遊びに来てください。

取材・構成/板野 瑞穂

らららん♪ドレミ シリーズ Vol.23  
0歳からのコンサートデビュー!  
～なおちゃんと一緒にみんなであつたてあそび!～  
2023年12月9日(土) 11:00開演



←公演HP



安藤 なおこ Naoko Andou

国立音楽大学音楽教育学科卒業。  
5歳よりピアノを始め、幼い頃から歌のお姉さんになるという夢を持つ。大学在学中の2011年「おかあさんといっしょ宅配便ポコポコテイト小劇場」の歌のお姉さんとしてデビューし、その後「ガラピコぶ〜小劇場」まで7年間、全国各地のコンサートに出演。2013年4月より5年間、NHK「おとうさんといっしょ」に初代歌のお姉さん“なおちゃん”としてレギュラー出演。番組に関連したコンサートにも多数出演する。番組内ではピアノの弾き語りや三味線演奏なども披露。現在は子育てをしながら、ファミリーコンサートへの出演を中心に活動を取り、子どもたちへのピアノ・歌唱指導、学校コンサートなどにも力を入れている。  
楽器歴：ピアノ、ホルン、三味線、ウクレレ(現在練習中)  
2022年12月に自身にて作詞作曲した「夢のリュックサック」を発表。  
https://youtu.be/mThJQQtmG6Y

# 真夏の こども探検隊

開館10周年フェスティバル

2023年8月19日(土)9:45 ~ 15:30

※写真はすべてカメラマン 上田 健次さんによるもの

今年のオープンデーはさくらプラザ開館10周年を記念して、例年より会場を拡大して実施しました。オープンデーをきっかけにさくらプラザに興味を持ってもらえるよう、当館人気のシリーズ公演も含め、誰でも自由に参加いただけるような企画をたくさんご用意し、「開館10周年フェスティバル」をテーマに、親子で楽しめる1日をお届けいたしました。当日は延べ約1750名の方にお越しいただき、大盛り上がり！今回も戸塚区マスコットキャラクターの「ウナシー」が遊びに来てくれたり、多くの企業や団体の皆様にご協力いただきながら、地域の皆様とともに「さくらプラザオープンデー」を作り上げることができました。当日の様子をご紹介します。



ホール 0歳から大人まで！親子でたのしむ El Cielo 2020

El Cielo2020はピアノのスペシャリスト集団として結成されたヴァイオリン・桜井大士、チェロ・橋本専史、コントラバス・金森基、ピアノ・高木梢による四重奏団。いつもはピアノをかくよく演奏している彼らですが、今回は子どもたちに楽しんでもらえるよう、El Cielo2020の演奏で聴きなじみのあるクラシック音楽やアニメ映画音楽、ポップスなどを演奏してくださいました。オール・ピアノプログラムも同日に実施し、【たのしいEl Cielo】【かっこいいEl Cielo】をたくさんのかたにお届け出来ました。実際に、「穏やかな曲から激しい曲まで、飽きずに0歳の子どもと楽しめました」「親子でピアノが聴けて大満足です」などのお声をいただいています♪



多目的スペース(大)

山元 風吾さん・濱田 紗治伽さん  
(マリンバ・パーカッション)

ららら♪ドレミシリーズ Vol.22  
0歳からのコンサートデビュー！  
～マリンバ・マリンバ～

全3回公演ともに、多くの方にご参加いただき、聴き馴染みのある楽曲や思わず手拍子したくなる童謡メロデーをマリンバで披露してくださいました。音楽に合わせて手や足を鳴らしたり、一緒にジャンプをしたりと大はしゃぎで楽しむ子どもたちの姿がたくさん見られました！



El Cielo2020のメンバーによる楽器体験も実施しました！ほとんどの子どもたちが初体験。それぞれの楽器をきれいな音が出せるまで丁寧に教えていただきました。自分より大きな楽器を一生懸命に演奏する子どもたちの姿が印象的でした。



ギャラリー

オルケスタ・ガーベラ

作って・叩いて・感じる！音楽ギャラリー



タンバリンを作るワークショップや、一緒に楽器演奏をする時間など盛りだくさんでした。自分だけのオリジナル装飾のタンバリンはできたかな？オルケスタ・ガーベラの2人と一緒に音やリズムを演奏して、会場が盛り上がりました。また、世界の楽器の展示コーナーでは実際に音を鳴らすことも！大人も子どもも「どうやってなるのかな？」と興味津々でした。



イラストレーション 小川かほこ

マリンバの演奏で  
オープナーが始まるよ！



「Dr.キミー」、ゲストとして「ウナシー」の登場と、マリンバのリズミカルな演奏でオープンデーの1日が始まりました！



練習室4 こどものための芸術の学校  
落語ワークショップ/落語ミニ鑑賞会



桂 伸しんさん

身体をつかったパフォーマンスをプロに学ぶこどものための芸術の学校が今回は落語家の桂伸しんさんをお迎えし、落語における所作や話し方を学びました。扇子や手ぬぐいの使い方や、断をする上での大事なポイントなどを学び、実践しました。参加した子どもたちは少し緊張しながらも楽しそうに落語の世界を楽しんでいました。大人の方も参加可能な落語ミニ鑑賞会は、粋な小断で会場が沸いていました。



リハーサル室 名曲サロンシリーズ Vol.37  
増山 頌子チェロコンサート

久保山 菜摘さん(ピアノ)、増山 頌子さん(チェロ)

通年で実施している人気シリーズ「名曲サロンシリーズ」を0歳児から入場可能として実施しました。小さいお子さまにもわかりやすくチェロの説明や曲目解説もあり、本格的なクラシック曲からアニメソングまで幅広いジャンルの曲を演奏してくれました。親子で楽しそうに聴いている姿がとても印象的でした。普段とは少し雰囲気の違いある名曲サロンシリーズでしたが、チェロとピアノの素敵な音色に引き込まれるあっという間の30分でした。



練習室1 フリーピアノ！

ゲスト：ピアニスト 正村 恵さん

アップライトピアノを常設している練習室1のお部屋を開放して、誰でも自由にピアノ演奏ができるコーナーです。ピアノが弾ける子も弾けない子も、思い思いに演奏している様子でした。ピアニストによるサプライズ演奏もあり、フリースペースがコンサート会場に早変わりする時間もありました。

さくらプラザ待生も参加してくれました！



難波江 健太さん



進 絢瑛さん

特別展示/全体装飾



協賛 102Cafe 「開館10周年」があいことば！  
宝製菓のお菓子をもらおう

戸塚区内にある企業【宝製菓株式会社】のご紹介コーナーでは、工場でビスケットが作られる様子が映っているDVDを観たり、飾ってあるお菓子のパッケージを見て、「食べたことある！」と嬉しそうに家族とおしゃべりしている子どもの姿が見られました。さらに、あいことばを伝えてもらい、宝製菓のお菓子を子どもたちにプレゼントする企画もあり、子どもたちの笑顔が満開に！

協力 102Cafe 戸塚区総合庁舎3階にあるレストラン「102Cafe」よりご協力いただき、嬉しい割引特典がありました。

協賛 株式会社エステー 館内の消毒・抗菌コーティングのために「Dr.CREAN+」をご提供いただきました！



締め オープンデーの最後はみんなで一緒に楽器をもってリズムにのりながらのパレードで幕を閉じました。

2013年8月31日の開館にちなみ、毎年夏に開催している「さくらプラザオープンデー」が今年も大盛り上がりで終了いたしました。「街のアートステーション」として、これからも多くの方に「心に残るアート体験」をお届けして参ります。

# WA!育つ!育てる!

小田 直弥

【ふむふむ、WA!】と驚くような、【輪】になって繋がっていくような……。文化芸術と街の視点で【子育て】を考える連載の第2章。さくらプラザにできる地域連携の新たなカタチを一緒に考えていく。文化芸術には何ができるのか!?

## Vol.3 深化-アウトリーチ活動を支える人

前記事の末に挙げた新しい取組のキーワード、その1つは《コーディネーター》、もう1つは《アウトリーチ》でした。この連載は、さくらプラザのスタッフさんと私が定期的に対話の場を設け、「教育」をキーワードとして、《さくらプラザが主体となる新たな地域連携の形を模索していく》過程をお届けするものです。対話の続きを書く前に、まずは2つのキーワードについて、その意味を簡単に確認しておきましょう。

「コーディネーター (coordinator)」は調整役やまとめ役を意味する英語で、複数の人や物事、要素をまとめるために調整を行う人を指します。例えば「まちづくりコーディネーター」や「特別支援教育コーディネーター」など、耳にしたことがあるかもしれません。「アウトリーチ (outreach)」は「手を伸ばすこと、差し伸べること」を意味する英語で、音楽分野では、音楽家が、普段音楽に触れる機会の少ない人々のもとへ出向き、演奏をしたり、ともに音楽的な活動 (ワークショップ) を行ったりすることを指します。なお、アウトリーチ活動は音楽に限ったものではなく、演劇や落語、踊り、美術等、幅広い分野で実施されています。

さて、さくらプラザさんの新しい取組として考えていきたい内容は、「学校と地域人材をつなぐ《アウトリーチ》活動」でした。そこで、さくらプラザさんがこれまでに実施されたアウトリーチについて伺うところから書き進みます。以下、さくらプラザさんより教えていただいた2つの事例を、スタッフさんのお話から紹介します。

### 【区内小学校における音楽づくりワークショップ】

「横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局」は、横浜などで活動を続ける芸術団体や地域の文化施設と、学校やアーティスト、行政等との連携・協働を行っており、このプラットフォーム事務局とさくらプラザとの連携事業として、区内小学校での6日間にわたる音楽づくりワークショップが実施されました。実施を希望する小学校からは、「プロの演奏家と創作活動をやってみたい!」というオーダーがあり、加えて、楽器の演奏、アーティストと子どもとの合奏等も実施したいとのことで、さくらプラザがコーディネーターの役割を果たし、アーティスト探しから、6日間分の活動立案、児童への配布資料作成など、学校とアーティストとの間に入って調整を行いました。実施してみて、思った以上に子どもたちに響いていた実感があり、とても嬉しかったのを覚えています。

### 【区内学校における演劇ワークショップ】

演劇のワークショップは、国語の先生から依頼をいただくことが多いです。仲間とのコミュニケーションをより円滑に、また社会性の育みを言語活動を軸に行いたい、という教育的ねらいが根底にあるようです。プログラムは、例えば3日間のプログラムで、俳優さん2~4名に来ていただき、「演技をするって何だろう」、「ゲームを取り入れて演劇に触れていく活動」、「モノになりきってみるゲーム」、そして最後に「一人一言はセリフのある劇を体験する」といった具合です。

ここで、アウトリーチ活動を実施するためには、《スタッフさんがコーディネーターとしての力をもっている》という点が重要に思います。前述に下線を引きましたが、コーディネーターとは、単純な事務対応ではなく、活動に適したアーティストを選考・依頼し (人脈の広さ)、活動立案や配布資料の作成補助もできる (教育的な視点)、専門的な知識や能力が求められていると言えます。加えて、アウトリーチ活動を実施するに適した人材が文化施設にたまたまいる場合には、アウトリーチ活動がしやすく、そうでない場合は実施しづらいこと、さらにはアウトリーチ活動のノウハウについて、組織的にナレッジの蓄積がなされない場合は、そうした人材の流出とともに、アウトリーチ活動の維持・継続が難しい状況に転じるのが容易に想像できます。

さくらプラザさんとしてもこうした課題意識はあるようで、《コーディネーターの育成》を行い、安定的なアウトリーチ活動ができるようになることは、さくらプラザさんをはじめとする地域の文化施設に期待されている役割を果たしていくこと——地域連携、世代間交流、社会包摂等——と深いところでつながっているようです。続きは次号にて……。



### 小田 直弥

弘前大学教育学部音楽教育講座助教 (ピアノ研究室)。東京学芸大子ども未来研究所学術フェロー。「合唱×教育」の実践的研究を行う「合唱団よびごえ」の代表。ヤマハ株式会社によるエジプト国初等教育への日本型器楽教育導入事業に参加している他、「きかんしゃトーマス」を非認知能力の観点から検証した株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツとの共同研究の実施、「きかんしゃトーマス」でつなげる 非認知能力子育てブック (東京書籍) 等がある。



# User's Voice

ユーザーズ・ヴォイス

Vol.4  
井上 八世以さん

さくらプラザをご利用いただいている団体の方の声をお届けする「User's Voice」のコーナー。2023 年は、さくらプラザ開館 10 周年を迎えるにあたって、地域連携協定を交わしている団体の皆様から特別なメッセージをいただきました。第 4 回目は戸塚区演奏家協会代表 井上 八世以さんからのメッセージです!

### 戸塚区演奏家協会 プロフィール

戸塚区役所主催のオーディションに合格したプロ演奏家の有志が結成した団体です。そのメンバーは、定期開催の「ホット&ハートフルコンサート」「戸塚音(とつかのん)」を中心として、その他出張コンサート・ボランティア活動および自主企画などにより、地元演奏家の良質な音楽を地域の皆さまにお届けして参りました。「音楽による地域貢献をしたい」と思いで活動を続けています。

### 1 10周年を迎えたさくらプラザにメッセージをお願いします!

開館10周年おめでとうございます。戸塚区演奏家協会は1991年から戸塚でのコンサートを30年以上続けておりますが、コンサートに適するホールがありませんでした。10年前にこの響きの良いホールができたことを、会員一同とても嬉しく思いました。違うエリアから来る演奏家も「演奏がしやすいし、アクセスは良いし、ステキなホールですね」と褒めてくださり、戸塚区民にとって自慢のホールです。

### 2 さくらプラザでの思い出を教えてください!

当協会の25周年記念として、戸塚の汲沢にある「まさかりが淵」の伝説をオペラ化した公演をホールで開催しました。このコンサート (ホット&ハートフルコンサートVol.40) のために作曲を委嘱し、当時の当協会代表が台本を作成、日本初演作品として上演することが叶ったことが特に思い出深いです。大きなコンサートでしたので、さくらプラザの方々のアドバイスやご協力あってこそで、感謝しています。

### 3 今後、さくらプラザと取り組んでみたいことなどありましたら教えてください。

まずは、すっかりシリーズ化し、地域のお客様が大勢お越しになるようになった、「ホット&ハートフル」と「とつかのん」の2つのコンサートをこれからも継続していくことが一番の希望です。また、昨年末と今年の春にリハーサル室でのサロンコンサートを新たに企画し、来場者から「すぐ近くで聴ける」と好評でした。今後また、このようなサロンスタイルのコンサートも企画できましたら嬉しいです。



人は皆 背中で語る… 其之 六十一

ミカエリツカジン

# 見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介しますコーナーです。

まずはおふたりについてお聞かせください。私(満さん)は生まれも育ちもここ侯野町です。食品メーカーの営業をしていて転勤が多かったのですが、定年後地元に着きました。彼女は学生時代に出会い、今年で結婚40周年を迎えました。

一お店についてお聞かせください。定年退職後に何か新しい事にチャレンジしたいと思い、妻が古民家カフェをやりたいという希望もあって2020年12月に「Cafe&Books 砂時計」をオープンしました。自宅のリビングをリフォームするため、設計図を描いて、テーブルやイス、食器なども自分たちで選んでこだわりました。家や土地の図面を提出したりと、様々な手続きがあり、結局20回くらい役所に通いましたね。ようやく許可が出た時はホッとしました。

店名の「砂時計」については、コーヒーを淹れるサイフォンの形が砂時計に似ていること、また有名なお坊さんの講話の中に砂時計は過去・現在・未来がつままっている器で、未来は瞬間にして過去になってしまうので、今を大切にしましょうというお話もあって決めました。

一ご来店されるお客様はどのような方が多いですか? オープン当初からの常連の方、土日はご家族、お子さま連れの方が多いです。

また、サイクリングロードが近いので、最近では遠方から来

かふえ & ぶっくす すなごけい

## Cafe&Books 砂時計

とつかみつる みなご

戸塚 満さん 美奈子さん

「やすらぎの空間で本とお食事をお楽しみください」

られる方、旅行中の外国の方など様々な方にお越しいだいています。

一メニューのこだわりを教えてください。出来合いや業務用は極力使わず手作りにこだわって丁寧に調理しています。パンは毎日、妻がお店で焼いており、常にパスタ8種類、トースト6種類、加えて季節のメニューをお出ししています。新しいメニューを考えることは勉強になりますし、ふたりで楽しみながらやっています。また、コーヒーは注文を受けてから豆を挽き、サイフォンで淹れています。実は高校生の頃からコーヒーにはこだわりがあり、サイフォンを使ってコーヒーを淹れていたんですよ。

一レコードや本がたくさん置かれていますね。ステレオを置いて70年代以降のポップスのLPレコードを流しており、私たちが所有しているミステリーや時代小説、図鑑、旅行本など様々なジャンルの本を常時1,500冊ほど置いてあります。その他にもまだ、1,500冊ほどありますので、今後は時々入替を予定しています。



一読者の皆さまに一言お願いします! 戸塚の南端にあり、中心部からはちょっと距離がありますが、ウォーキングがてら遊びに来てくださいね。店内は10人くらい入るとほぼ満席になってしまうので、よろしければ来店前にお電話でご予約ください! ぜひ、音楽を聴きながら、好きな本を選んでゆっくりいただければと思います。

顔見世

戸塚人に逢いに行こう!

かふえ & ぶっくす すなごけい

## Cafe&Books 砂時計

営業時間 8:00 ~ 16:00 水木定休

横浜市戸塚区侯野町 1251-5 (神奈中バス 侯野公園駅南口徒歩10分)

電話 045-853-0690

URL <https://foodplace.jp/sunadokei/>

次号の戸塚人は・・・?

この後ろ姿から何処のどなただろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します!

# さくらプラザコンサートスケジュール

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)  
 詳細は各公演チラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
 ※学生券は公演当日に学生証を必ずご持参ください。※チケット料金は総額表示です。

さくらプラザ開館10周年記念

## 鈴木 理恵子 (Vn)&若林 顕 (Pf) デュオ・リサイタル

鈴木 理恵子(ヴァイオリン)、若林 顕(ピアノ)



©Wataru NISHIDA



©Burkhard Scheibe

全席指定  
 一般 3,000円  
 横浜市民 2,700円  
 学生 1,000円



12/23(土)  
 14:00開演 休憩あり

会場 ホール

開催決定!

## 春の芸術祭

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに溺れる3日間

参加無料

※詳細は2024年1月初旬公開予定

- 2/16(金) ギャラリーのみ 13:00~17:00
- 2/17(土) ギャラリーのみ 10:00~17:00
- 2/18(日) ホール 14:00~16:00
- 2/18(日) ギャラリー 10:00~16:00
- 2/18(日) マルシェ 11:00~14:00

2024年2/16(金)・17(土)・18(日)

主催

### らららん♪ドレミ シリーズ Vol.23 0歳からのコンサートデビュー!



なおちゃんと一緒!  
 みんなでうたってあそぼう!



安藤 なおこ (歌のおねえさん)

全席指定 ※0~2歳の膝上鑑賞は無料  
 大人(中学生~)1,500円  
 子ども(0歳~小学生)500円



12/9(土) 11:00開演

会場 ホール

共催

下記共催公演のチケットはさくらプラザでは窓口のみ取扱

### コンセール・アミティエ 第54回 音楽サロン plus

~皆さんと一緒に~

吉府 充希子 (ソプラノ)  
 小泉 ユミ (チェロ)  
 北川 恭子 (ピアノ)



全席自由 各回前売り1,000円/当日1,200円

主催:コンセール・アミティエ

11/28(火) ①10:45開演 ②14:15開演

会場 リハーサル室

### 名曲サロン シリーズ Vol.38

## 中山 結菜 ピアノコンサート

~新春のはじまりを名曲の数々で~

中山 結菜 (ピアノ)



全席指定 一般 1,500円



2024年1/13(土)  
 14:00開演 休憩あり

会場 ホール

### コンセール・アミティエ 第55回 音楽サロン plus

~皆さんと一緒に~

吉府 充希子 (ソプラノ)  
 藤野 由佳 (アコーディオン)

チケット発売開始  
 11/29(水)9:00~

※第54回会場にて参加者限定  
 先行販売あり。

全席自由  
 各回前売り 1,000円  
 当日 1,200円

主催:コンセール・アミティエ

2024年1/23(火) ①10:45開演 ②14:15開演

会場 リハーサル室



©山口 恵也 (Studio+Diva)



TEL:045-866-2501 FAX:045-866-2502



〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F



event@totsuka.hall-info.jp



https://totsuka.hall-info.jp

さくらプラザ

検索

※通信料が発生します。



Vol.63

11・12 月号

2023.11.1発行

### 編集後記

あっという間に年末ですね。  
 皆さん、やり残したことはないですか?  
 私は「まだまだ寒いから、暑いから、また寒くなってきたから」と言っているうちに運動をまったくしない1年となりました。  
 来年こそ!……

(近藤)



10周年からその先へ  
 戸塚区民文化センター さくらプラザ